

発行 令和6年3月31日

豊山町ボランティア連絡協議会

事務局 社会福祉法人

豊山町社会福祉協議会内

〒480-0202 西春日井郡豊山町

大字豊場字諏訪270番地



しいの木からオンラインでボランティア集会に参加しました。

令和5年度を終えて

会長 齋藤 由紀子

今年度もボランティア活動にご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症になり、各ボランティア団体も活動の幅を広げてきています。

東尾張ブロックボランティア集会は、3年の中止を経て、オンラインではありましたが開催され参加できました。開催方法を模索する中で新しい形を経験でき勉強になりました。

健康福祉フェスティバルは、コロナ禍による受け入れ中止期間を経て、中学生ボランティアを受け入れることができました。若者が活躍し、豊山町のボランティア活動が拡大していくことを期待しています。

最後になりますが、興味、経験のあるボランティア活動がありましたら、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

「聴こえない」「ことへの理解深めて

手話サークル豊友 山本 奈美

手話サークル豊友は、聴覚障がい者と健聴者が手話をコミュニケーションツールの一つとして、学習会や交流会などの活動を行いながら、聴覚障がいへの理解を深める取り組みを行っています。

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されたことを受けて活動の場も広がり、毎週1回の学習会を



福祉実践教室(新栄小学校)



健康・福祉フェスティバル

中心に、健康体操や日帰り研修などの親睦を兼ねた行事も行うことができました。9月10日に豊山町総合福祉センターしいの木で開催された「とよま健康・福祉フェスティバル2023」では、ボランティアサークルとして参加し、来場者に聴覚障がいについて知ってもらうための手話体験をサポートしました。小さいお子さんからご年配の方まで幅広い年代の方が手話サークルのブースに立ち寄ってください

り、一緒に楽しく手話に触れることができました。その際の体験がきっかけで手話に興味を持った方が、新たにサークルに入会するという嬉しい出来事もありました。そうした活動の中でも、町内の豊山中学校、新栄小学校、志水小学校で行われた福祉実践教室は特に印

赤十字奉仕団研修会に参加して

赤十字奉仕団副委員長 安藤 幸子

象深く、生徒の皆さんがろう講師の話を真剣に聴く様子や、手話表現での校歌披露など、一生懸命手話に取り組む姿が心に残りました。これからも、ともに活動する仲間を増やし、互いに支え合い理解を深めながら、楽しく活動を続けていきたいと思っています。

二月六日赤十字奉仕団員として、研修会に参加させていただきました。

これまでは、愛知県赤十字センター(瀬戸市)介助犬訓練センターシンシアの丘(長久手市)松本義肢製作所(小牧市)などに出かけ研修を重ねてきました。ここ三年はコロナ感染防止の為、中止をせざるを得ませんでした

今年度は、医療・薬・健康科学に関する学びを深め、今後の奉仕団

の活動の充実を図るため、岐阜県各務原市にあります内藤記念くすり博物館の見学に十六名が参加しました。

エーザイ(株)の創設者内藤豊次さんによつて設立された施設で、白川郷の合掌造りをモチーフにしたデザインのとてもりっぱな建物でした。最初に見学した展示館には、生薬の見本や昔の製薬道具など幅広い資料が展示してありました。特に目を引いたのは、歴史の教科



町防災訓練での炊き出し

書にのっていた日本で最初に刊行された西洋医学翻訳書「解体新書」で、それが本物だと知り驚きました。企画展として、あさトラ「らんまん」の主人公のモデル牧野富太郎先生の業績が「草木は友たち」と題して、植物標本や植物画が展示されていました。植物画は複製でしたが本当に緻密に描かれていました。熱帯有用植物温室には、胡椒やバナナが栽培されています。た。パニラの果実を発酵させたものは、特有の甘い香りがしました。薬草園には、約六百種類の薬草や薬木が育てられています。が、残念ながらこの時期花は咲いていませんでした。薬草や薬木は薬の原点



研修会(内藤記念くすり博物館)

だということは理解できました。今年の元旦には、石川県の能登地方に最大震度七を観測する地震が発生しました。赤十字奉仕団員として災害に備えて何をしたらよいかを考えさせられました。今年度の赤十字奉仕団の活動として炊き出し訓練や町内保育園での幼児安全法講習会など実施して参りました。今後も災害に備えてどのようなことを学んでいけばよいのかを考えていきたいと思っています。

ボランティアとは・・・

住民一人ひとりの自発的な意志にもとづいて、金銭的な利益などの見返りを求めることなく、地域社会を住みよくなる活動や他者を支える活動などの社会的活動に携わること。

ボランティア活動心がまえ10カ条

- ① 自分に合った身の回りのことから手がけましょう
- ② 相手のニーズ(求めること)に合わせて活動しましょう
- ③ 無理のない計画をたてましょう
- ④ 約束は守りましょう
- ⑤ 秘密は守りましょう
- ⑥ たえず学習し、自分を成長させましょう
- ⑦ 宗教や政治活動とは区別しましょう
- ⑧ 謙虚さも大切にしましょう
- ⑨ まわりの理解と協力を得ておきましょう
- ⑩ 安全対策に充分配慮しましょう

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター「みんなでボランティア」より

豊山町ボランティア連絡協議会登録団体

令和6年3月31日

	サークル名	会員数	活動内容
1	音訳サークル虹の会	4	広報録音、視覚障がい者と交流
2	読み聞かせグループゆめっ子	11	絵本の読み聞かせ、手作り人形劇、大型紙芝居
3	手話サークル豊友	17	聴覚障がい者と交流、ボランティア活動など
4	豊山町赤十字奉仕団	43	福祉や災害等へのボラ活動、講習
5	とよやま点字友の会	8	視覚障がい者との交流、本や広報の点訳と実践教室の参加
6	㊦とよやま	2	聴覚障がい者への支援、OHP、敬老会の手伝いなど

令和5年度 事業報告

- 8月5日 東尾張ブロックボランティア集会
(長久手市がオンライン形式で開催)
- 9月10日 健康・福祉フェスティバル
- その他 車輪第24号発行
ボランティア連絡協議会リーダー会 (年5回)

ボランティア連絡協議会とは

豊山町で活動しているボランティア団体が助け合い、活動の輪を広げ、地域福祉の向上を目的とするため発足しました。
ボランティア団体として登録すると・・・



- ・ 町内・町外のような様々なボランティア団体と情報交換や交流ができます
- ・ 社会福祉協議会の補助金交付事業の対象団体となります。

ボランティアしませんか？

豊山町ボランティア連絡協議会と一緒に活動して下さる仲間を募集しています。
何かやってみたい！ボランティアについて知りたい！
などどんな相談でも大丈夫です！
お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください！

(☎)0568-29-0000(2)